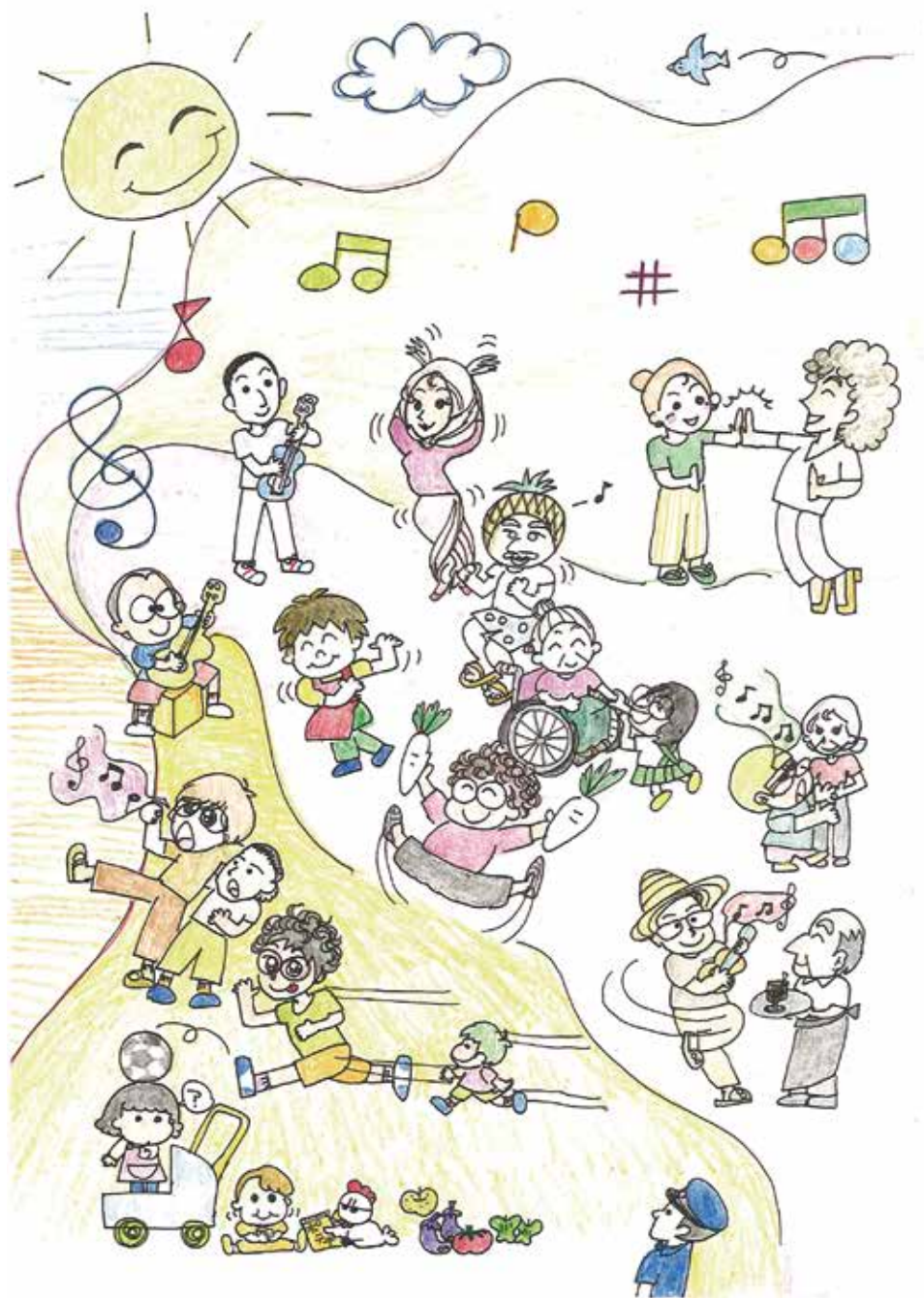


第7期多摩区地域福祉計画

概要版

(令和6(2024)～令和8(2026)年度)

多様な主体と多世代がつながる
支え合いのまち多摩区



令和6(2024)年3月
川崎市 多摩区



第7期多摩区地域福祉計画の本編はこちら

【多摩区役所Webサイト】多摩区地域福祉計画ホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/tama/page/0000057527.html>



地域福祉計画とは

多摩区地域福祉計画は、地域の人々がお互いに支え合いながら、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくことができるようなまちづくりをめざして、多摩区に関わるすべての人が協力しながら進めていく計画です。

第7期多摩区地域福祉計画の計画期間は、令和6(2024)年度から令和8(2026)年度までの3年間です。

年度 (西暦)	(平成) 30 2018	(令和) 元 2019	2 2020	3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025	8 2026	9 2027	10 2028	11 2029
第5期												
				第6期								
						第7期						
									第8期			

第7期計画の基本理念・基本目標・基本方針

基本理念 多様な主体と多世代がつながる支え合いのまち多摩区

基本目標 1

区民一人ひとりが
参加する地域づくり

基本方針 1-1 重点項目

理解と共感を広げる
情報発信と場の創出

基本方針 1-2

地域活動の
担い手育成

基本方針 1-3

地域活動への支援

基本目標 2

多世代交流で
つながる地域づくり

基本方針 2-1

誰もが気軽に
参加できる
活動・交流の機会づくり

基本方針 2-2 重点項目

身近な地域での
支え合い活動の推進

基本目標 3

見守り・支え合いの
ネットワークづくり

基本方針 3-1 重点項目

支援が必要な人への
見守り・支え合いの推進

基本方針 3-2

区民・団体・民間・行政
の連携

基本目標

1

区民一人ひとりが参加する地域づくり

より多くの区民が、自助・互助の活動に取り組めるように、様々な形で情報発信していきます。

また、地域活動の新たな担い手の育成、住民主体で行われている地域活動への支援を通して、活動を活性化し、支えていきます。

めざす姿

- 必要かつ正確な情報を、一人ひとりに合った方法で提供し、幅広く区民が地域活動に参加している
- 地域が求める人材の情報を分かりやすく発信し、新たな担い手が地域活動に参加している



基本目標

2

多世代交流でつながる地域づくり

同じ地域に暮らす住民同士が、年齢や背景の違いを超えて交流ができるよう、身近な地域でのつながりづくりを進めていきます。

また、交流を通じて、住民同士が支え合い自分らしく活躍できる地域づくりをめざします。

めざす姿

- 世代や背景の異なる住民同士が交流する機会が増えている
- 住民同士が地域の中で出会い、あいさつし合えるゆるやかなつながりづくりができている



基本目標

3

見守り・支え合いのネットワークづくり

一つの制度・分野では解決できない相談を受け止め、包括的な視点で支援を継続していくために、区民・団体・民間・行政の更なる連携を図り、情報共有・連携体制を充実させていきます。

めざす姿

- 誰もが安心して助けを求めることができ、地域がその声を受け止め、必要な機関へつなげられている
- 複雑化する課題に、区民・団体・民間・行政が連携して対応している

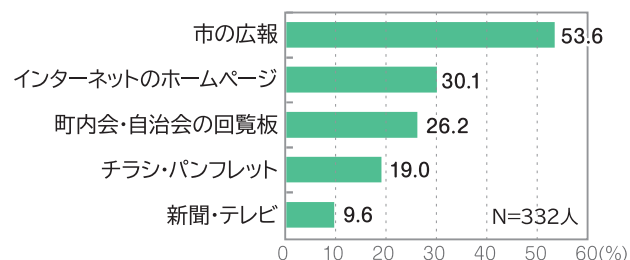


基本目標 1 区民一人ひとりが参加する地域づくり

基本方針 1-1 理解と共感を広げる情報発信と場の創出

DATA 1-1 保健や福祉の情報は市の広報から収集している

保健や福祉の情報をどこから得ているか
(複数回答・上位5項目)



保健や福祉の情報を得るのは、「市の広報」が53.6%と圧倒的に多い状況ですが、「インターネットのホームページ」の割合も同調査実施回を追うごとに増えています。

資料:第6回川崎市地域福祉実態調査

● パサー・ジュ・たま



障がい者団体等による活動紹介や作品の展示販売等を行っています。

● 多摩区地域包括ケアシステムの普及啓発・地域情報の発信

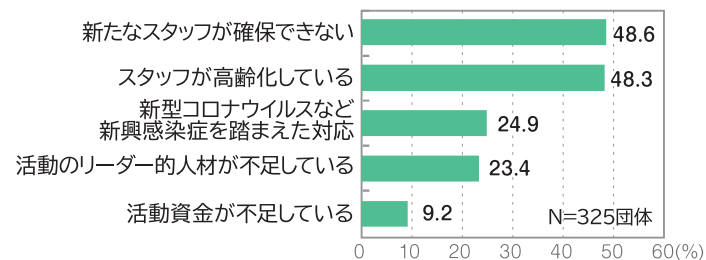


地域包括ケアシステムの理解促進を目的とした広報誌等を発行します。

基本方針 1-2 地域活動の担い手育成

DATA 1-2 地域福祉活動を行う中で困っていることはスタッフの確保

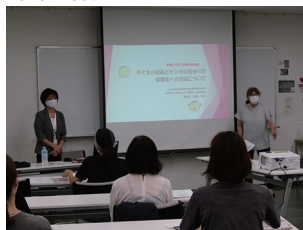
地域福祉活動を行う中で、いま困っていることは何か
(複数回答・上位5項目)



地域福祉活動を行う中で、いま困っていることは、「新たなスタッフが確保できない」が48.6%、「スタッフが高齢化している」が48.3%で多くなっています。

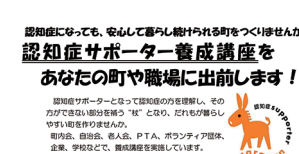
資料:第6回川崎市地域福祉実態調査

● 多摩区子育て支援者養成講座



子どもの成長や子育てについての基礎知識や地域の子育て支援活動の情報提供、実習等を通して、子育て支援を担う人材の育成を図ります。

● 認知症サポーター養成講座

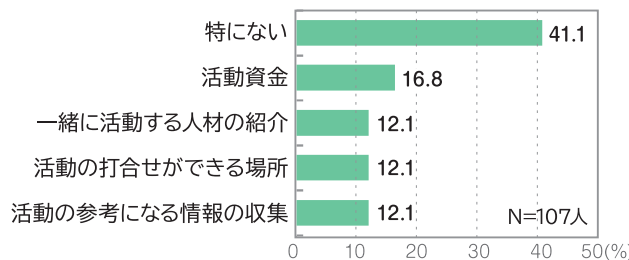


認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で暮らす認知症の方やその家族を応援・手助けする認知症サポーター養成講座を開催します。

基本方針 1-3 地域活動への支援

DATA 1-3 地域活動をする上で受けたいと思う支援は多岐にわたる

地域活動をする上で受けたいと思う支援
(複数回答・上位5項目)



地域活動をする上で受けたいと思う支援は、「特にない」を除くと、「活動資金」「人材」「打合せ場所」「参考情報」が多くなっています。

資料:令和4年度多摩区民意識アンケート調査

● 多摩区こどもの外遊び



外遊びの催しや外遊び活動の担い手となる人材の育成、外遊び活動の支援等を行います。

● 民生委員児童委員の活動支援



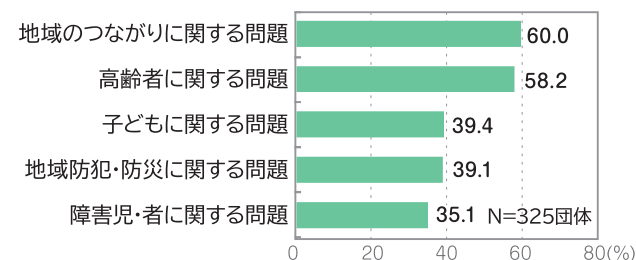
民生委員児童委員と区役所の情報の共有や、市民に向けた活動の広報、活動に関連した研修会の実施等、民生委員児童委員活動の支援を行います。

基本目標 2 多世代交流でつながる地域づくり

基本方針 2-1 誰もが気軽に参加できる活動・交流の機会づくり

DATA 2-1 地域のつながりに問題を感じている団体が多い

団体活動を行う中で、地域で問題だと感じていること
(複数回答・上位5項目)



団体活動を行う中で、地域で感じている問題は、「地域のつながりに関する問題」が60.0%、「高齢者に関する問題」が58.2%と多くなっています。

資料:第6回川崎市地域福祉実態調査

● たまたま子育てまつり

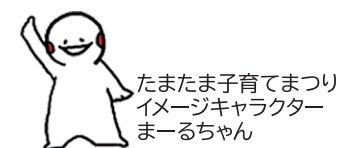


子育て中の親子や区民を対象に、子育て力を養い、仲間探しをする場づくりを行います。

● 多摩区スポーツフェスタ



区民が身近にスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、スポーツ活動を通じた地域住民の交流、地域の活性化を図ります。

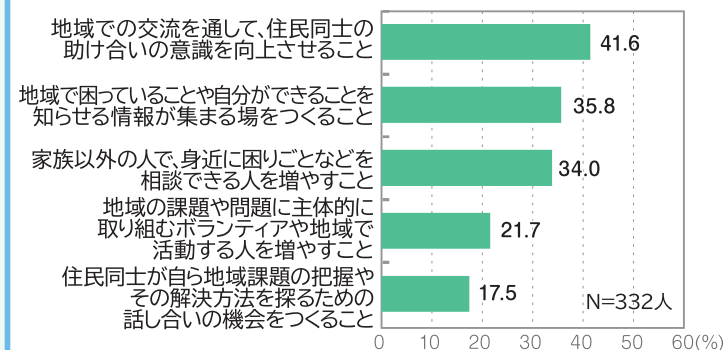


たまたま子育てまつり
イメージキャラクター
まーちゃん

基本方針 2-2 身近な地域での支え合い活動の推進

DATA 2-2 地域福祉の推進には住民同士の助け合いの意識向上が必要

地域福祉を推進するために市民が取り組むべきこと
(複数回答・上位5項目)



地域福祉を推進するために市民が取り組むべきことは、「地域での交流などを通して、住民同士の助け合いの意識を向上させること」が41.6%となっています。

資料:第6回川崎市地域福祉実態調査

● 地域包括ケアシステムの推進



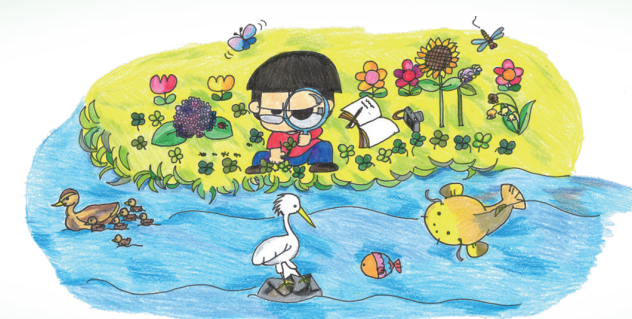
身近な課題への住民主体の取組を広めていくため、課題解決のプロセスを住民と共有し、地域特性に応じた「多世代で支え合う」地域づくりを進めます。

● 生田地区コミュニティ推進事業



生田地区のコミュニティ活動を活性化するために、生田地区の実情に応じた拠点活用を行います。

生田地区町会連合会キャラクター
仮面ウォーカー イクター

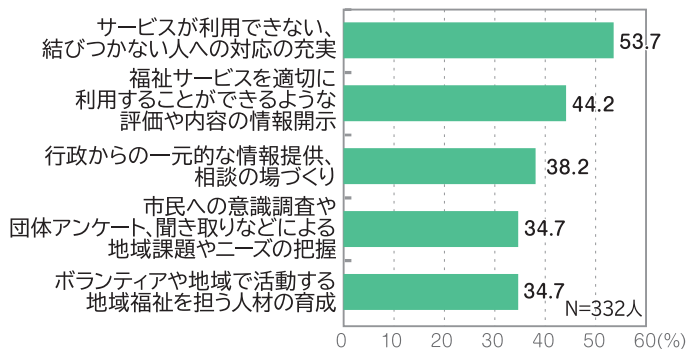


基本目標 3 見守り・支え合いのネットワークづくり

基本方針 3-1 支援が必要な人への見守り・支え合いの推進

DATA 3-1 サービスが利用できない、結びつかない人への対応が求められている

地域福祉を推進するために行政が取り組むべきこと
(複数回答・上位5項目)



地域福祉を推進するために行政が取り組むべきことは、「サービスが利用できない、結びつかない人への対応の充実」が53.7%となっています。

資料:第6回川崎市地域福祉実態調査

●新生児訪問・こどもは赤ちゃん訪問



生後4か月までの赤ちゃんのいる家庭に、訪問指導員や訪問員が伺い、赤ちゃんの体重測定や相談を行います。

●川崎市地域見守りネットワーク事業

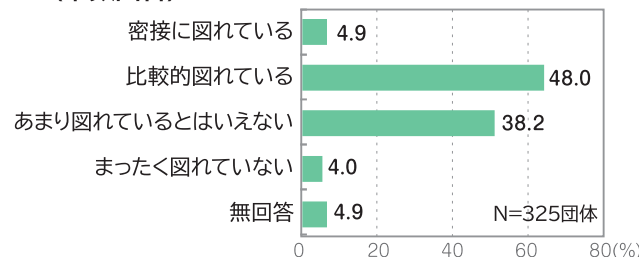


協力事業者等から連絡のあった、異変のある地域住民の情報を基に関係部署と連携し、訪問等による必要な支援を行います。

基本方針 3-2 区民・団体・民間・行政の連携

DATA 3-2 「地域」の住民と密接に連携が図れている団体は少ない

「地域」の住民と交流や連携が図れていると考えているか
(単数回答)



地域の住民と交流や連携が比較的図れていると考えている団体は48.0%となっていますが、密接に図れていると考えている団体は4.9%にとどまっています。

資料:第6回川崎市地域福祉実態調査

●地域ケア会議



高齢者が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を同時に図ります。

●多摩区健康づくり推進連絡会議



「かわさき健康づくり21」の推進とともに、健康づくり推進のネットワークづくりをめざします。

地域福祉計画の進め方

多摩区地域福祉計画が掲げる基本理念の実現に向け、区民、地域活動者・地域組織・関係団体、事業者、区社会福祉協議会、行政が連携し一体となって、自助・互助・共助・公助の枠組を基に、地域課題の解決に向けてそれぞれができることを取り組んでいきます。

地域課題の解決に向けた具体的な取組

自助

区民

- 定期健診や健康づくりに取り組み、自ら健康管理を行う
- 防災訓練への参加や防災グッズの備蓄をする
- 身近な地域活動について情報収集する
- 近所の人や身近な人とあいさつし、普段から交流をする
- 町内会・自治会に加入する

互助

地域活動者 地域組織・関係団体

- 地域の見守り、支え合いのため、声掛けをしたり、できる範囲のお手伝いをする
- ボランティアとして活動する
- 地域の交流の場をつくる
- 様々な社会資源と連携・協働する

共助

区社会福祉協議会

- 区民の主体的な参加と活動を支援する
- 地域に根ざした活動を行う
- 地域福祉推進の中心的な存在として活動する

事業者等

- 医療・介護保険サービスを提供する
- 質の高いサービスを提供する
- 福祉の視点を取り入れた取組を行う

公助

区(行政)

- 様々な手法を用いて具体的な情報の発信を行う
- 相談支援体制を充実させる
- 関係各課と連携した総合的な支援を行う

地域活動者 地域組織・関係団体

町内会・自治会、民生委員児童委員、地区社会福祉協議会、NPO法人、ボランティア、老人クラブ、PTA、地域包括支援センター、地域子育て支援センター、障害者相談支援センター、ソーシャルデザインセンター等

事業者等

介護サービス事業者、障がい福祉サービス事業者、病院、LPガス協会、新聞販売組合、水道検針等業務受託者、その他民間企業等

「多様な主体と多世代がつながる支え合いのまち多摩区」の実現



多摩区ホームページから

子どもから高齢者まで
「お役立ち情報」をみつけよう！

子ども・子育て情報

多摩区こそだてweb

乳幼児健診や両親学級、育児相談、子育てに関する様々な情報を発信しています。



健康づくり情報

多摩区みんなの公園体操・いきいき体操

地域の公園や会場にて、健康づくりや介護予防を目的に実施している体操の情報を掲載しています。



多摩区みんなの公園体操



多摩区いきいき体操

地域の居場所

多摩区認知症カフェ・地域カフェマップ

地域に開かれ、どなたでも気軽に集える「地域カフェ」や認知症のことも相談できる「認知症カフェ」の情報を掲載しています。



障がいに関する普及・啓発

パサージュ・たま

障がいに関する理解と関心を深めるため、「パサージュ・たま」や障がいをお持ちの方、障害者施設等の日頃の活動の様子を映像で紹介しています。



地域を知るヒント

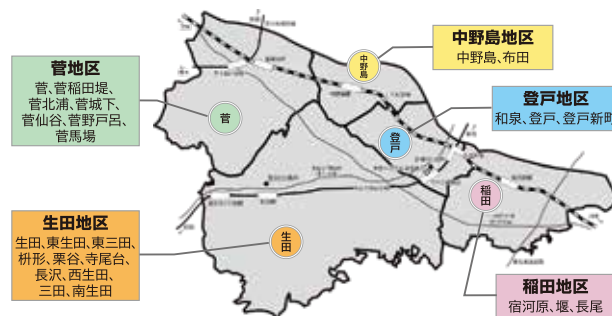
多摩区地区カルテ

住民の皆様が地域のことを知り、今できることや、これからどのように暮らしていきたいかなどを考えるきっかけとして活用できる「地区カルテ」を掲載しています。



区の地域づくりの取組

地区社協の区割りを参考に、「5地区」で地域の特性に応じて地域包括ケアシステムの構築を進めています。各地区の取組状況を掲載しています。



第7期多摩区地域福祉計画 概要版

発行年月 令和6(2024)年3月

編集・発行 川崎市多摩区役所地域みまもり支援センター(福祉事務所・保健所支所)地域ケア推進課
〒214-8570 川崎市多摩区登戸1775-1

電話/044-935-3267 FAX/044-935-3276 e-mail: 71keasui@city.kawasaki.jp

表紙絵・挿絵については、本計画書に関心を持っていただき、多くの方々に障がいへの理解が進むことを期待して、区内の障がい者施設等に通所している利用者の方に描いていただきました。